

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	自動火災報知設備修繕	75
H30	吸収冷温水発生機 (R-1) 点検整備	6
H31	屋上防水修繕	7
H31	ガスタービンA発電設備点検整備	9
H31	吸収冷温水発生機 (R-2) 点検整備	7
H32	ガスタービンB発電設備点検整備	10
H32	冷却塔点検整備	10
H32	研究所棟の排気フィルター交換	5
H33	実験排水処理装置点検整備	7
H34	研究室用スクラババー1台目点検整備	6
H35	研究室用スクラババー2台目点検整備	6
H36	研究室用スクラババー3台目点検整備	6
計		154

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画

(岐阜県健康科学センター)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県健康科学センター
所在地	岐阜県岐阜市那加不動丘1-1
施設延面積	9,839.59㎡
建設年月	平成11年6月
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根 C	外壁 B	
健康科学センター	平成11年6月	9,839.59	新耐震基準	C	B	平成30年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
31	Ⅲ棟 雨漏れ改修設計	3
31	Ⅲ棟 雨漏れ改修工事	30
	計	33

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(人材開発支援センター)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	人材開発支援センター		
所在地	各務原市テクノプラザ1-18		
施設延面積	932.00㎡		
建設年月	平成18年3月		
構造階数	鉄筋コンクリート造	6階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
Ⅱ棟	平成18年3月	500.00	新耐震基準	D	D	-
Ⅲ棟	平成17年3月	432.00	新耐震基準	B	D	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	モノづくり拠点を整備	73
H30	モノづくり拠点を整備	3,070
	計	3,143

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(工業技術研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	工業技術研究所	
所在地	関市小瀬1288	
施設延面積	2,317.21㎡	
建設年月	昭和44年5月	
構造階数	鉄筋コンクリート造	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和44年5月	1,066.80	耐震補強済	A	A	-
試験室	昭和44年5月	702.00	耐震補強済	A	A	-
実験研修棟	昭和54年3月	548.41	診断の結果未報告済	A	A	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	機械開放棟外壁修繕（壁面塗替）	4
H31	研究棟屋上防水工事（防水シート施工）	19
H31	研究棟外壁修繕（壁面塗替・補修）	4
H34	自動火災報知機更新	2
	計	29

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画
(セラミックス研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	セラミックス研究所
所在地	多治見市星ヶ台3丁目11番地
施設延面積	2,725.80㎡
建設年月	昭和45年7月
構造階数	鉄筋コンクリート造 2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和45年7月	1,493.71	診断の結果耐震性有	A	A	-
研究棟	昭和45年7月	700.65	診断の結果耐震性有	B	B	-
機械開放棟	昭和50年2月	531.44	-	A	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

中長期計画に基づき、大きな損耗がなくても保全中心の修繕を行うとともに、下記4以外にも定期的な点検時に損傷が発見された場合は、随時中長期計画に追加及び修繕年度を早めていくものとする。
上記以外にも、5.0.0 m2未満の施設で当研究所の重要な事業を行っている施設については、随時

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	電話交換設備改修工事	4
H30	本館機械室受水槽設置工事 (設計)	2
H31	本館機械室受水槽設置工事	33
H31	直流電源装置更新工事	17
H31	本館外壁修繕工事 (設計)	1.5
H31	本館・工場棟空調設備更新工事 (設計)	2
H31	自動火災報知装置更新工事	7
H32	本館外壁修繕工事	20
H32	本館・工場棟空調設備更新工事	27
H33	本館受変電設備 (高圧引込) 更新工事	2
計		115.5

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画

(生活技術研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	生活技術研究所
所在地	高山市山田町1-5-4-5
施設延面積	2,015.40㎡
建設年月	昭和47年6月
構造階数	鉄筋コンクリート造 3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和47年6月	2,015.40	-	A	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

依頼試験や機器開放を通じて木工製品を製造する企業を支援する本施設は、この分野での県で唯一の試験研究機関であり他県においても類似施設が少ないことから、今後も機能の維持・強化を図っていく必要がある。
現庁舎は昭和47年に竣工され老朽化が進んでいるが、新施設整備が検討されていたため、計画的な修繕・更新を行わず、最小限のメンテナンス工事のみ行っていた。今年度、耐震補強工事が実施され、既施設の存続が決定したため、今まで行ってこなかった計画的な修繕・更新工事を至急実施する必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
32	屋上防水シート取替工事	12
32	軒天スパンドレレル補修工事	5
32	外壁補修工事	41
32	外部建具補修工事	24
32	空調機エアハンドリングユニット取替工事	68
32	照明器具更新工事	2
32	分電盤(低圧)更新工事	5
32	動力盤更新工事	1
32	高圧受変電設備更新工事	2
32	電話交換設備更新工事	7
32	テレビ共同受信装置更新工事	2
32	自動火災報知装置更新工事	3
32	空調調和器熱源設備更新工事	5
32	給排水ポンプ廻工事	3
34	照明器具更新工事	3
36	照明器具更新工事	5
	計	188

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画
(アネックス・テクノ2)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	アネックス・テクノ2
所在地	各務原市テクノプラザ9-21
施設延面積	5,384.52㎡
建設年月	平成12年10月
構造階数	重量鉄骨造 4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
アネックス・テクノ2 (情報技術研究所)	平成12年10月	4,033.63	新耐震基準	B	B	-
	平成12年10月	1,350.89	新耐震基準	B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	水田管理棟 屋根・外壁改修	12
H32	機械棟 屋根・外壁改修	12
H33	本館 照明器具取替え	9
H35	本館 消防ポンプ取替え	2
	計	35

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(農業技術センター)

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	農業技術センター
所在地	岐阜市又丸7-29-1
施設延面積	4,726.31㎡
建設年月	昭和44年7月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和44年7月	3,025.05	耐震補強済	A	A	-
機械棟	昭和45年3月	850.63	-	C	C	-
水田管理棟	昭和45年3月	850.63	-	C	C	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	再整備	884
H30	旧施設解体・撤去	228
	計	1,112

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中山間農業研究所)

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	中山間農業研究所
所在地	飛騨市吉川町是重2-6-56
施設延面積	760.84㎡
建設年月	昭和52年12月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和52年12月	760.84	新耐震基準	A	A	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

特になし

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	本館配管改修(設計)	3
H32	本館配管改修(工事)	18
H34	保存センター屋上防水シート貼替(設計)	1
H34	保存センター配管改修(設計)	2
H35	保存センター屋上防水シート貼替(工事)	10
H35	保存センター配管改修(工事)	10
	計	44

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(畜産研究所(本所))

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所(本所)
所在地	高山市清見町牧ヶ洞4-3-9-1
施設延面積	3,634.15㎡
建設年月	平成5年7月
構造	重鋼構造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
保存センター	平成5年7月	1,380.00	新耐震基準	A	A	-
検定肥青牛舎	平成14年3月	938.10	新耐震基準	A	A	-
本館	昭和47年12月	778.85	新耐震基準	A	A	-
種雄牛舎	平成10年3月	537.20	新耐震基準	A	A	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	再整備	59
H30	再整備	52
H31	再整備	230
H32	再整備	550
H33	再整備	470
H34	再整備	990
H35	再整備	1,050
H36	再整備	120
計		3,521

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(畜産研究所(養豚・養鶏研究部関係試験地))

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所(養豚・養鶏研究部関係試験地)
所在地	関市追分2672-1
施設延面積	507.52㎡
建設年月	平成9年3月
構造	鉄筋コンクリート
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 新耐震基準	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
鶏舎	平成9年3月	507.52		B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

平成30年度代前半を想定した養豚・養鶏研究部の施設統合計画があり、これを実施することとなった場合、施設は廃止することとなる。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	牛舎屋根改修(設計)	2
H31	畜舎屋根改修(設計)	1
H31	畜舎外壁改修(設計)	1
H32	牛舎屋根改修(工事)	15
H32	畜舎屋根改修(工事)	9
H32	畜舎外壁改修(工事)	4
H33	牛舎搾乳設備改修(設計)	2
H34	牛舎搾乳設備改修(工事)	11
計		45

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(畜産研究所(酪農研究部))

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所(酪農研究部)	
所在地	恵那市山岡町久保原字東山上ヶ平1-9	
施設延面積	1,443.22㎡	
建設年月	平成7年3月	
構造	鉄骨鉄骨造	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態			点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁		
牛舎	平成7年5月	819.72	新耐震基準	D	B		-
畜舎	昭和57年3月	623.50	新耐震基準	C	C		-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
36	屋上・屋根 シート防水等	14
36	外壁仕上、シーリング等	14
36	照明器具	15
36	空気調和機	38
36	配管類	21
	計	102

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(水産研究所(本所))

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	水産研究所(本所)
所在地	各務原市川島笠田町菅有無番地
施設延面積	1,484.33㎡
建設年月	平成16年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
研究所	平成16年11月	1,484.33		B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	受電、第2キュービクル更新	38
H35	第3キュービクル更新	26
H35	構内架空配線地中化	20
	計	84

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(森林研究所)

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	森林研究所
所在地	美濃市曾代1128-1
施設延面積	1,545.62㎡
建設年月	昭和45年4月
構造	鉄骨コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>診断の箇所・階数・柱等</small>	主要部位の状態			点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	C	
本館	昭和45年4月	1,545.62	診断の箇所・階数・柱等	A	C	-	

【凡例】A→概ね良好、B→部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C→部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D→早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項